

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

令和3年1月26日(火)
午前10時30分～

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | | |
|-----|---|---|
| (1) | 【2050年に二酸化炭素排出を実質ゼロにすることを目指します】
『ゼロカーボンシティふかや』宣言 | 1 |
| (2) | 【和装姿の栄一翁をお披露目】
『中の家』の渋沢栄一アンドロイドをプレ公開 | 2 |
| (3) | 【栄一翁の関連施設をひと巡り】
『渋沢栄一 論語の里 循環バス』を運行 | 3 |
| (4) | 【いよいよオープン】
大河ドラマ館オープニングセレモニーを開催 | 5 |

3. その他

- アグリテックビジネスコンテスト「DEEP VALLEY Agritech Award 2019」
最優秀賞受賞企業による実証実験の開始について

4. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和3年2月16日(火) 午後1時30分～2時30分

2050年に二酸化炭素排出を実質ゼロにすることを目指します 『ゼロカーボンシティふかや』宣言

■ 概要

深谷市では、『第2次深谷市総合計画』、『深谷市環境基本計画』および『地球温暖化対策実行計画（事務事業編）』に基づき、二酸化炭素排出量を低減してまいりましたが、近年の猛暑や豪雨災害など気候変動は深刻さを増しており、これらは地球温暖化の影響によるところが大きいと言われてしています。

このようなことから、深谷市は、今後、地球温暖化防止対策により一層取り組むこととし、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す『ゼロカーボンシティふかや』宣言を行います。

■ ゼロカーボンシティとは

『2050年に温室効果ガスの排出量又は二酸化炭素を実質ゼロにすることを旨とする首長自らが又は地方自治体として公表した地方自治体』のことを指します。

（表明の状況）

令和3年1月13日現在

206自治体

（28都道府県、118市、2特別区、48町、10村）

■ 現在の深谷市の取り組み

住宅への省エネ設備の導入促進や公共施設への再生可能エネルギーの率先導入をはじめ、自治体新電力（ふかやeパワー）を活用したエネルギーの地産地消などの取り組みを進めています。

■ 『ゼロカーボンシティふかや』の実現に向けた取り組み

令和4年度に環境基本計画の見直しを行うとともに、『地球温暖化対策実行計画（区域施策編）』および『気候変動適応計画』を策定し、実効性ある地球温暖化対策に努めていきます。

■ 宣言について

別紙のとおり

■ 問い合わせ先

深谷市役所環境水道部 環境課 ☎048 - 577 - 6539

和装姿の栄一翁をお披露目

『中の家』の渋沢栄一アンドロイドをプレ公開

■ 概要

渋沢栄一翁の功績や考え方を多くのかたに知ってもらう新たな手段として、『渋沢栄一アンドロイド（人間酷似型ロボット）』を2体制作しました。70歳頃の栄一翁の姿を再現した1体目のアンドロイドは、今年の7月3日から渋沢栄一記念館で一般公開しています。

このたび、2体目となるアンドロイドを旧渋沢邸『中の家』に設置し、渋沢栄一翁誕生の日である2月13日（土）からプレ公開します。このアンドロイドは栄一翁が80歳頃の姿を再現したものです。

※『渋沢栄一アンドロイド』は、深谷市出身の株式会社ドールコーヒー名譽とりばひろみち会長 鳥羽博道氏からの寄附を財源に、鳥羽氏の意向を踏まえ制作したものです。

■ プレ公開日時

2月13日（土曜日）午前10時～

■ 公開時間（『中の家』開館時間）

午前9時～午後5時
（最終入場午後4時30分）

■ 場所

旧渋沢邸『中の家』
（深谷市血洗島247番地1）



■ その他

旧渋沢邸『中の家』は、令和2年1月から令和5年3月31日まで主屋の構造補強および改修工事中です。しかし、今年は、栄一翁が主人公となる大河ドラマ『青天を衝け』が放送され、栄一翁ゆかりの地である『中の家』への来客が増えることが予想されます。

そのため、約1年間工事を中断し、外観を見学できるよう対応し、また、大河ドラマの放送期間に合わせ、2体目の渋沢栄一アンドロイドをプレ公開するものです。

■ 問い合わせ先

深谷市役所渋沢栄一政策推進部
渋沢栄一記念館 ☎048 - 587 - 1100

栄一翁の関連施設をひと巡り
『渋沢栄一 論語の里 循環バス』を運行

■概要

『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』の開館に合わせ、栄一翁関連施設を経由地とし、ひと巡りできる循環バスを運行します。

■運行期間

2月16日（火）～令和4年1月10日（祝・月）

■運行会社

深谷観光バス株式会社

※大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会の要請に基づき、深谷観光バス(株)が路線バスを運行。大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会は路線バスの利用促進に向けたPRの実施や運行経費の支援などを行っています。

■運行概要

路線名称：『渋沢栄一 論語の里 循環バス』

起終点：仲町バス発着所（足利銀行深谷支店東側の土地）

主な経由地：大河ドラマ館、渋沢栄一記念館、旧渋沢邸『中の家』、道の駅おかべ、JR深谷駅

運行時間帯：午前8時35分～午後5時23分

運行便数：平日7便、休日13便（運休日なし）

車両台数：平日1台、休日2台

■運賃

1日乗車券（乗り降り自由） 大人（中学生以上）500円
子ども（小学生）250円

1回乗車券（乗車区間に関係なく） 大人（中学生以上）250円
子ども（小学生）120円

■自動運転バス

今回運航する循環バスは、埼玉工業大学の協力により、一部区間を自動運転バスでの運行を予定しています。

■その他

大河ドラマ館の開館日でもある2月16日(火)の運行初日に、『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』で出発式を予定しています。こちらについては後日、詳細をプレスリリースします。

■お問い合わせ

【循環バス全般に関すること】

深谷観光バス株式会社 (担当：越塚)

☎048 - 571 - 1881

【その他に関すること】

深谷市役所渋沢栄一政策推進部 渋沢栄一政策推進課

☎048 - 577 - 5061

いよいよオープン!

大河ドラマ館オープニングセレモニーを開催

■概要

2月16日(火)に『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』が開館します。当日は下記の通りオープニングセレモニーを開催します。

■とき

2月16日(火) 午前10時～

■ところ

『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』入口前
(深谷生涯学習センター・深谷公民館 深谷市仲町20-2)

■出席者

埼玉県知事
NHK関係者
地元選出国會議員および県會議員
渋沢栄一包括連携協定関係団体
深谷市長・副市長・教育長
大河ドラマ「青天を衝け」深谷市推進協議会委員 ほか

■内容

来賓による祝辞、テープカット、館内見学など

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、出席者の変更およびイベントの規模を縮小する場合があります。

■関連イベントについて

・渋沢栄一翁 絵巻 寄贈セレモニー

とき：2月16日(火) 午前11時～

ところ：渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館内 中庭

・『渋沢栄一 論理の里 循環バス』出発式

とき：2月16日(火) 午前11時30分～

ところ：『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』バス停留所

■その他

・開館日当日の開館時間

2月16日の開館日は、午後1時から一般来館者の入場が可能となります。また、ドラマ館内に併設する深谷物産館も午後1時から営業を開始します。ドラマ館駐車場内では、キッチンカーも営業します。

・開館記念プレゼント

先着1万名の来館者に、ロケ現場（群馬県安中市）で栽培された藍の種をプレゼントします。

・ボランティアスタッフ

大河ドラマ館では、ボランティアスタッフが運営の一部を担っています。現時点で30名ほどのかたから応募をいただいております。現在も募集を行っています。

■お問い合わせ

【オープニングセレモニー等に関すること】

深谷市役所 渋沢栄一政策推進部 渋沢栄一政策推進課

☎048 - 577 - 5061

【ボランティアスタッフに関すること】

株式会社 JTB 熊谷支店（担当：菅宮、坂上）

☎048 - 523 - 5514